

マイナ保険証利用登録解除に関するQ&A

No.	質問	回答
1	利用登録の解除とは何ですか？	マイナンバーカードから、健康保険の資格情報のひも付けを解除して、保険証として使うことをやめることです。 マイナ保険証がなくても保険診療が受けられるように、12月2日以降は代わりに「資格確認書」を受け取れます。
2	解除の条件は？	条件はありません。希望すれば誰でも解除できます。
3	申請はいつからできますか？	2024年10月28日から受け付けます。
4	申請書はどこで入手できるのですか？	健保若しくは健保ホームページより入手してください。
5	解除申請で必要なものは何ですか？	公的機関が発行した顔写真付きの本人証明1点の写しを添付してください。(例)運転免許証、マイナンバーカード、パスポート、身体障害者手帳など
6	申請書には何を書くのですか？	氏名や被保険者番号などです。申請書は厚労省の様式例をもとに作成しています。「解除を希望する理由」欄がありますので理由を記入してください。
7	解除を希望する理由は例えばどんな理由ですか？	本人の解除したい理由を記入してください。 (例)「情報漏えいが怖い」「マイナ保険証は将来何に使われるかわからない」「マイナ保険証として特定個人情報を持ち歩くことが不安」など。
8	解除の手続きは、どうすればいいですか？	解除申請書を事業所窓口経由で健保に提出してください。 申請を受けて、健保の担当者がマイナ保険証の基幹システムに解除を依頼すると、翌月の月末頃に解除が反映されます。
9	家族の分の解除申請はできますか？	マイナ保険証の利用登録の解除申請については、解除希望者からの提出を対象としています。同一世帯の同一世帯もしくは被保険者であっても、自身以外の解除申請をすることはできません。 なお、20歳未満の場合は、同一世帯の同一世帯もしくは被保険者から申請することが可能です。
10	自分で手続きできないときは、どうすればいいですか？	代理申請もできます。申請書に解除する人と代理人の氏名、連絡先を書いてください。
11	利用登録は「マイナポータル」を使ってオンラインでもできました。解除もできるのですか？	できません。健康保険の資格情報の取扱いのため、加入中の健保で手続きをする必要があります。これにより、資格確認書の交付漏れを防ぐことができます。
12	解除申請の受け付け終了の期限はありますか？	ありません。現行の保険証の新規発行が廃止される12月2日以降も随時、解除申請を受け付けます。

13	解除申請から解除までに時間がかかるのは、なぜですか？	厚労省は、健康保険の資格が確認できなくなる状況を作らないようにするためだと説明しています。 12月2日から発行される資格確認書は、現行の保険証と異なり、マイナ保険証と同時に持つことが原則、認められています。厚労省は、健康保険の資格が確認できなくなる状況を作らないようにするためだと説明しています。 12月2日から発行される資格確認書は、現行の保険証と異なり、マイナ保険証と同時に持つことが原則、認められていません。そのため、マイナ保険証の利用登録をすぐに解除すると、資格確認書が届くまで、病院などで自分の健康保険の情報を伝える手段がなくなってしまうです。 解除申請後もしばらくマイナ保険証を使えるようにしておくのは、医療費の窓口負担が10割にならないようにするため、という説明です。
14	マイナンバーカードを返納した場合はどうなりますか？	返納すると、マイナ保険証の登録は解除されます。ただ、返納は自治体で受け付けるので、加入する健保が解除に気づくのにタイムラグが生じます。その間、保険診療を受けられなくなる場合があるので、返納した人は、加入する健保にも連絡する必要があります。
15	利用登録を解除すると、診療や薬の履歴に影響しますか？	影響しません。いったん解除した後でマイナ保険証の再登録をした場合、解除していた間の診療歴なども見られます。 マイナ保険証の登録を解除して、マイナンバーカードとのひも付けを解いても、マイナンバーと健康保険の情報はひも付いたままだからです。
16	利用登録を解除しても再登録できますか？	健康保険証の利用登録を解除した後も、改めてマイナ保険証としての利用の登録を行うことができます。再登録は新規登録と同様の方法で、マイナポータルやセブン銀行ATM、病院・薬局の受付に設置されている顔認証付きカードリーダーで行うことができます。
17	「マイナ保険証の取得推奨」と「マイナ保険証利用登録解除」は相反することですが、健保はどちらを進めていますか？	健保はマイナ保険証の登録と利用促進を進めています。理由は、マイナ保険証の仕組みを活用することで、健康保険証の紛失や更新手続きの煩雑さを軽減し、医療現場での手続きがスムーズになることが期待されています。また、マイナ保険証はオンラインで資格確認ができるため、保険情報の最新状態をリアルタイムで確認できます。このように、マイナ保険証は、医療の現場での利便性向上を目指した取り組みの一環であり、国民生活におけるデジタル化の重要なステップとされています。 今回の利用登録解除の案内は、政府の指針にもとづくものです。